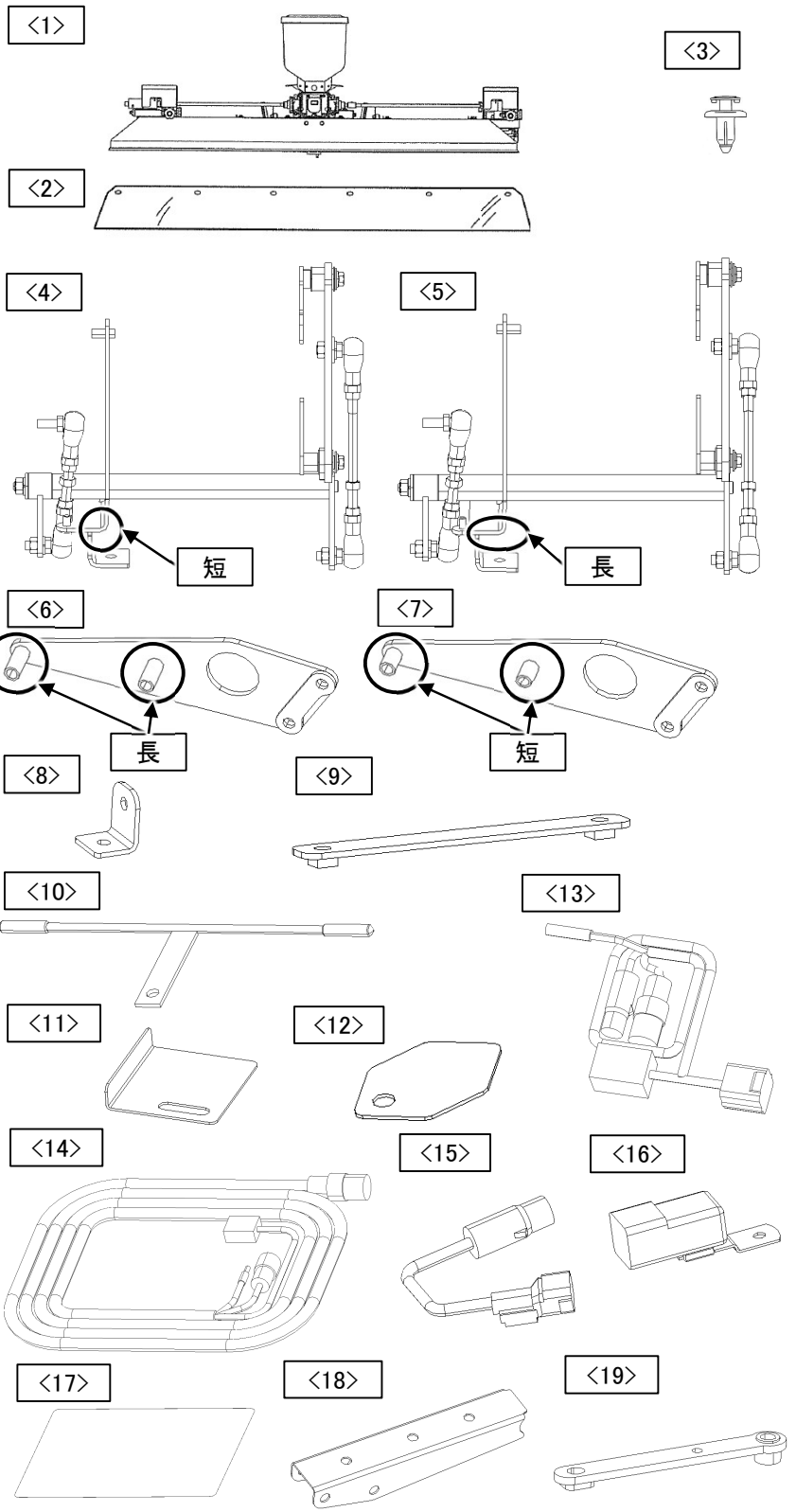
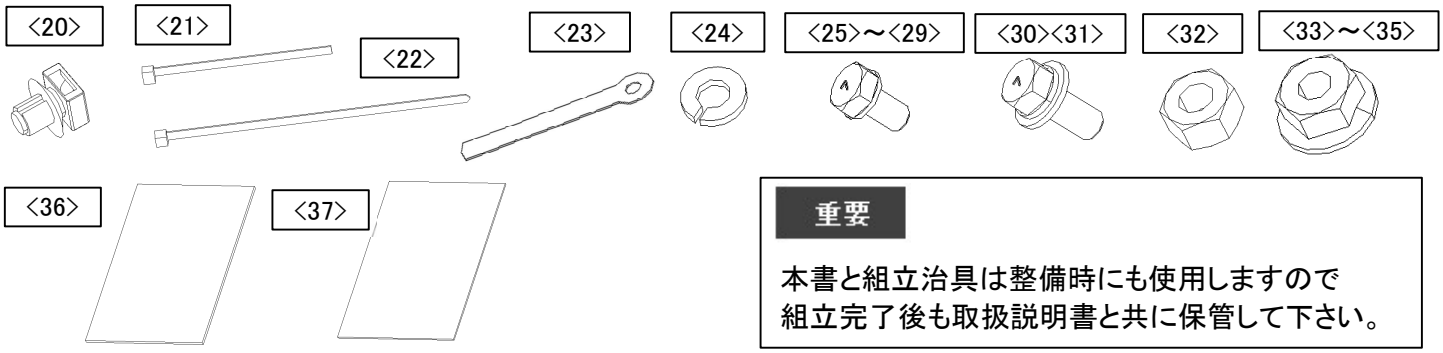
MPSR-E6A組立要領書

梱包部品明細表

No.	部品名称	個数	個装
<1>	薬剤散布機仕組	1	大箱
<2>	防泥シート	1	
<3>	リベット	6	
<4>	リンクLH ASSY	1	小箱
<5>	リンクRH ASSY	1	
<6>	ステーLH	1	
<7>	ステーRH	1	
<8>	プレート	1	
<9>	プレート	1	
<10>	ステー ASSY	3	
<11>	ゲージ(組立治具)	2	
<12>	プレート(組立治具)	2	
<13>	リードワイヤ	1	
<14>	リードワイヤ Y	1	
<15>	ハーネス H	1	
<16>	リレー	1	
<17>	マーク	1	
<18>	プレート	3	
<19>	プレート	2	
<20>	クランプ	1	
<21>	ワイヤバンド 短	10	
<22>	ワイヤバンド 長 (予備2ケ)	4	
<23>	板クランプ	2	
<24>	Sワッシャ	2	
<25>	Fボルト M6×12	8	
<26>	Fボルト M6×35	2	
<27>	Fボルト M6×45	2	
<28>	Fボルト M8×50	2	
<29>	Fボルト M8×60	4	
<30>	Hボルト M6×16	3	
<31>	Hボルト M8×20	7	
<32>	ナット M8	2	
<33>	Fナット M6	8	
<34>	Fナット M6セレード付き	1	
<35>	Fナット M8	9	
<36>	取扱説明書	1	
<37>	組立要領書(本書)	1	





重要

本書と組立治具は整備時にも使用しますので
組立完了後も取扱説明書と共に保管して下さい。

MPSR-E6A組立要領書

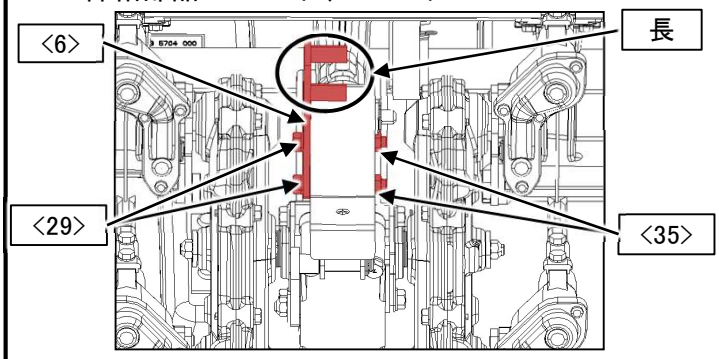
1. 取付前の準備

1）本機を平坦な広い場所に駐車します。

注意 本書記述の左右方向の基準は機体後方視点です。

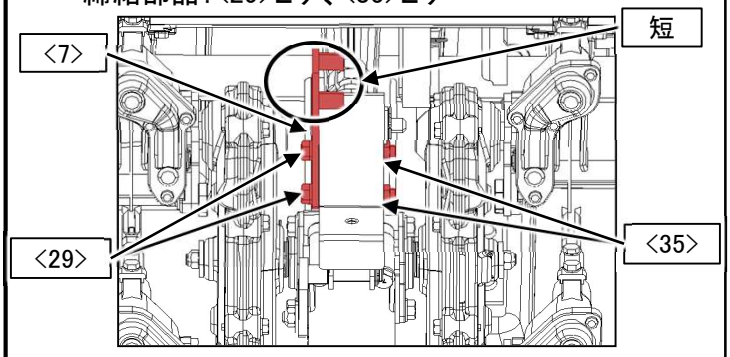
2. 駆動部組立品の取付け

1）左のﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに<6>を仮組みします。
密植仕様の場合は<18>を追加してﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに仮組みします。
締結部品：<29>2ケ、<35>2ケ

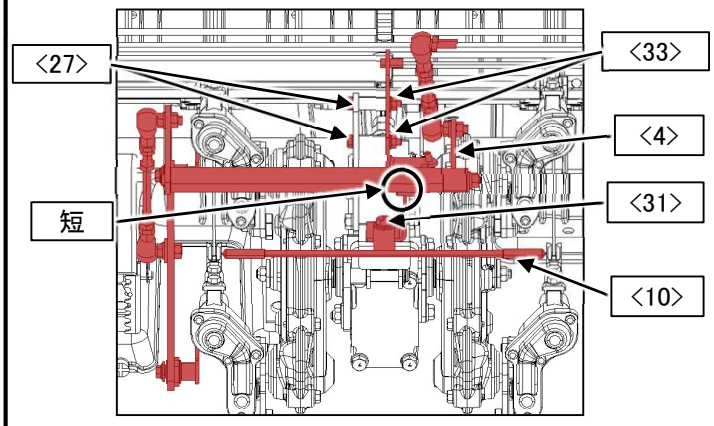


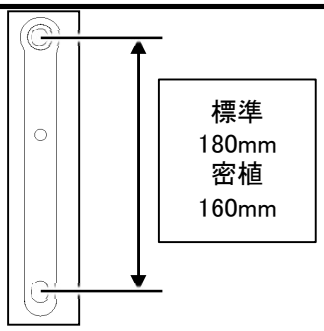
組立のポイント
出荷時ﾎﾞﾙﾄと<29>の入替は1本ずつ行ってください。

2）1）と同様に右のﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに<7>を仮組みします。
密植仕様の場合は<18>を追加してﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに仮組みします。
締結部品：<29>2ケ、<35>2ケ

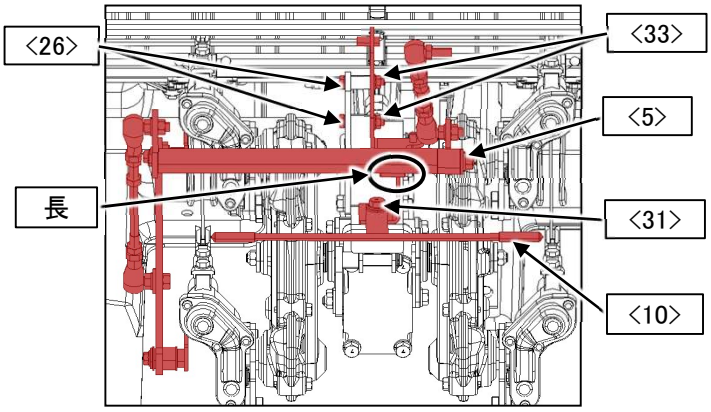


3）左のﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに<4><10>を仮組みします。
密植仕様の場合は<4>のﾘﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ(180mm)を<19>(160mm)に変更します。
締結部品：<27>2ケ、<33>2ケ、<31>1ケ
（密植のみ<33>1ケ）

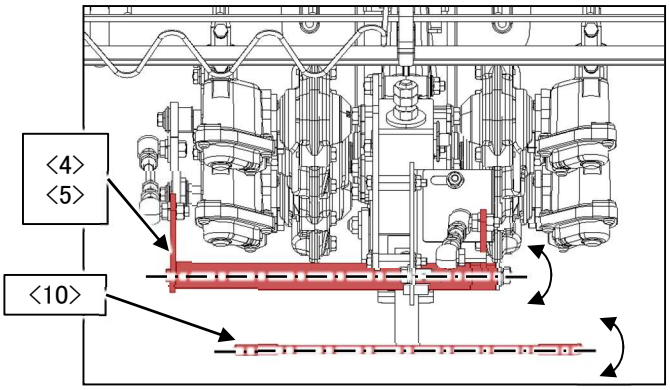




4）3）右のﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに<5><10>を仮組みします。
密植仕様の場合は<5>のﾘﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ(180mm)を<19>(160mm)に変更します。
締結部品：<26>2ケ、<33>2ケ、<31>1ケ
（密植のみ<33>1ケ）



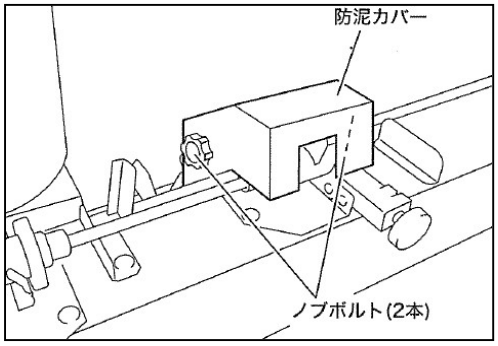
5）<4><5>の横軸と<10>が機体横方向に平行になるように仮組みした<26><27><29><31><33><35>を本締めします。



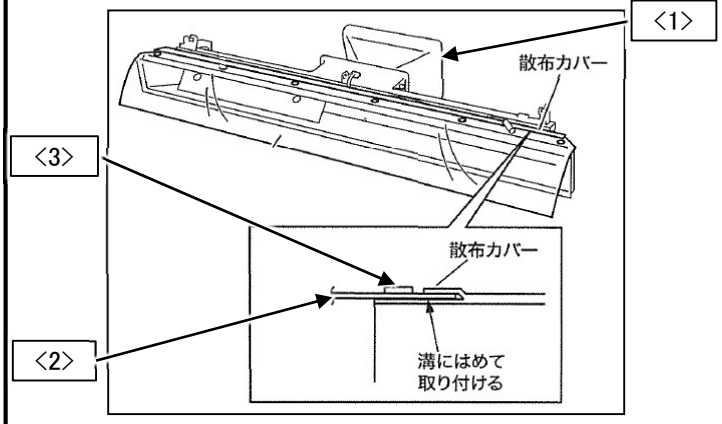
MPSR-E6A組立要領書

3. 防泥シート取付け

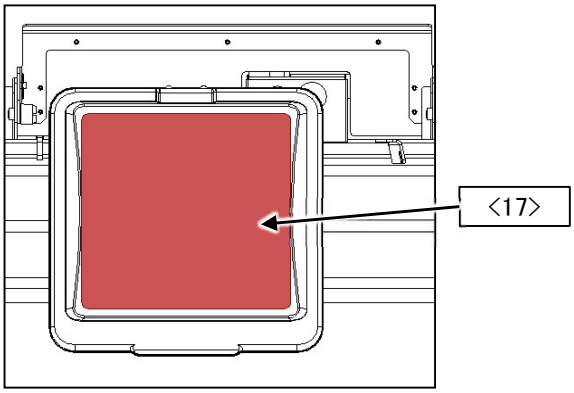
1）<1>の左右の防泥ｶﾊﾞｰを外してください。
締結部品：ﾉﾌﾞﾎﾞﾙﾄ左右2ケずつ



2）<2>を<1>の溝にはめ込んで取り付けます。
締結部品：<3>6ケ

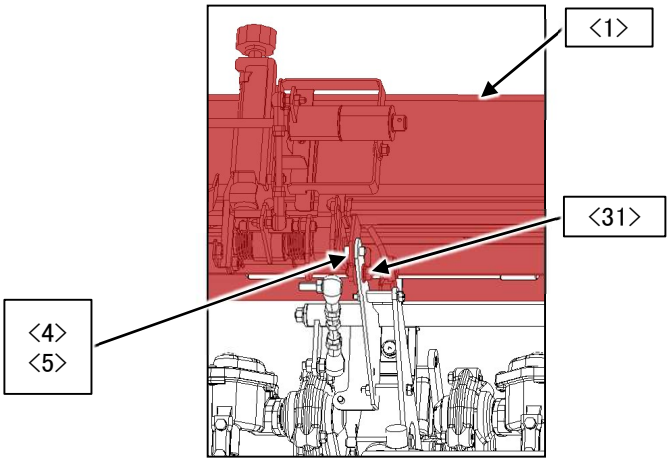


3）<1>のホッパ部のシールに合わせて
上から<17>は貼り付けます。

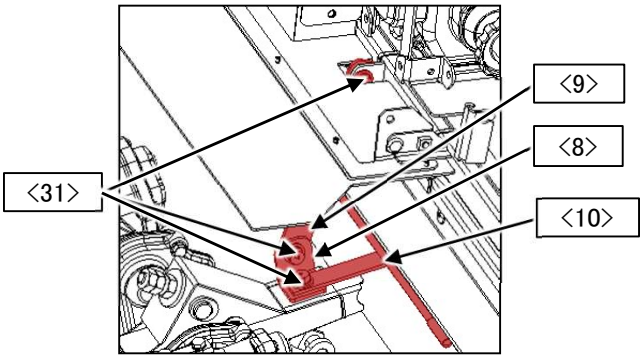


4. 薬剤散布機組立品の取付け

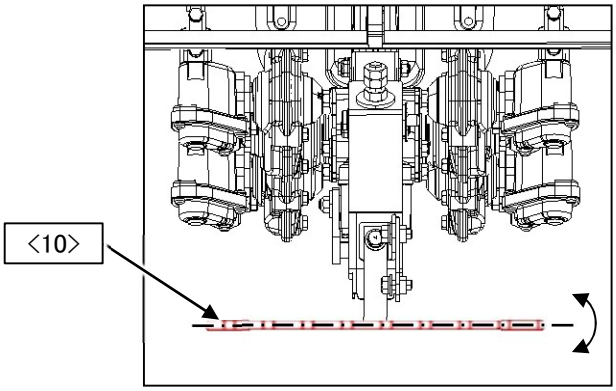
1）<1>の切り欠き部を<4><5>のﾋﾟﾝ部に
引っかけて取り付けます。(図は左側)
締結部品：<31>左右1ケずつ



2）ﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽと<1>を<8><9><10>
で連結します。
締結部品：<31>3ケ
（密植のみ<33>1ケ）
密植仕様の場合は<18>を追加してﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽ
に仮組みします。
締結部品：<28>2ケ、<35>2ケ

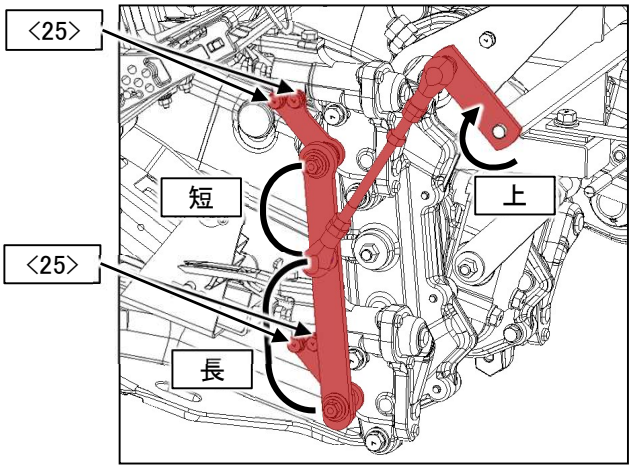


<10>の棒部が機体横方向に平行になるように
取り付けます。

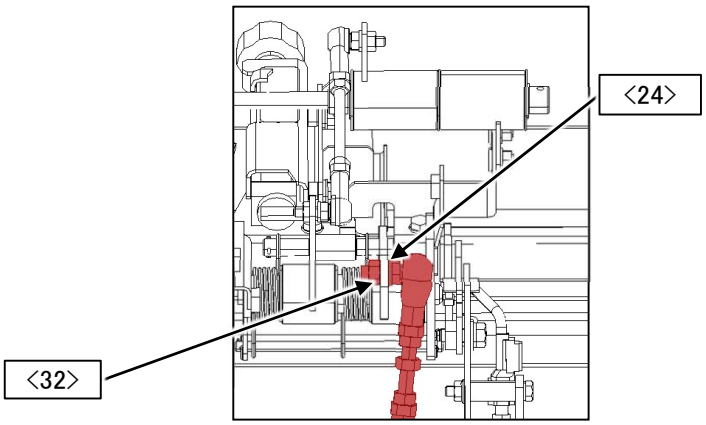


5. 駆動リンクの接続と調整

1）<4><5>のリンクプレートとプランターアームを連結します。(左右2ヶ所)
左右でリンクプレートの向きを合わせて組立して下さい。
締結部品:<25>左右4ケずつ



2）<1>のアームと<4><5>のロッド小を連結します。(左右2ヶ所)
締結部品:<24>2ケ、<32>2ケ



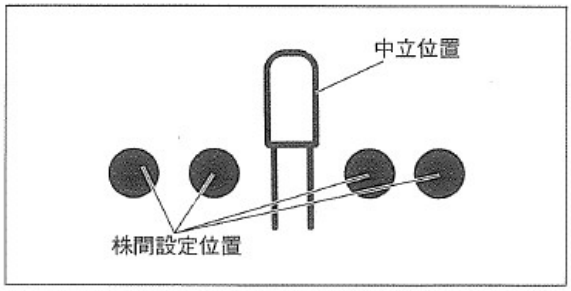
3）ロータリーケースを手回しできるようにします。
※詳細は本機取扱説明書をご確認下さい。

「ロータリケースを手で回す要領」

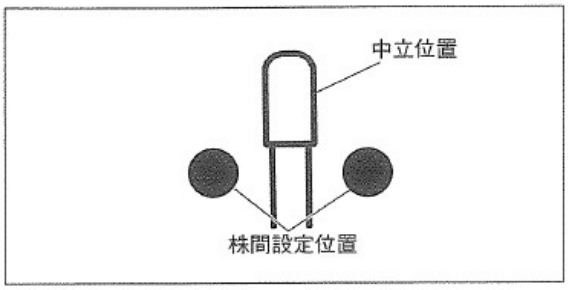
(1) エンジンを始動し，植付部を上げて，油圧固定レバーを《油圧固定》位置にしクイックアップレバーを操作して《植付》位置にします。

(2) 警報停止スイッチを押しながらスタータスイッチを「停止」します。

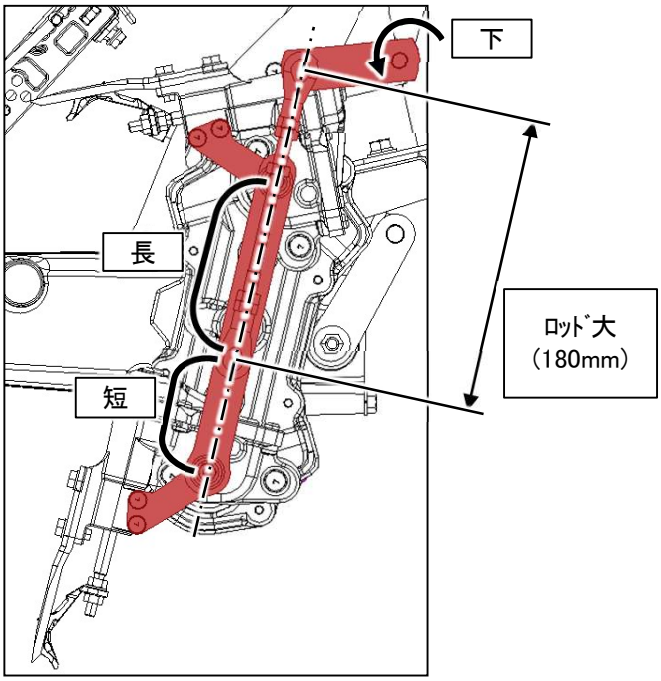
(3) (標準仕様)
株間調節レバーを中立位置にセットします。



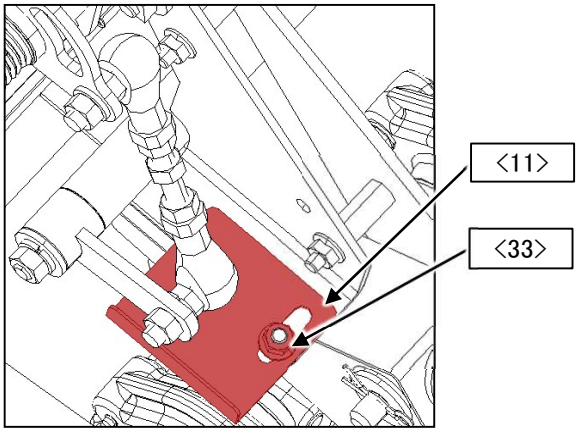
(密植仕様)
株間調節レバー（前レバー）を株間と株間の中間（中立位置）にセットします。



4）ロータリーケースを手回しして図のようにロッド大とリンクが一直線になるようにします。(左右共)

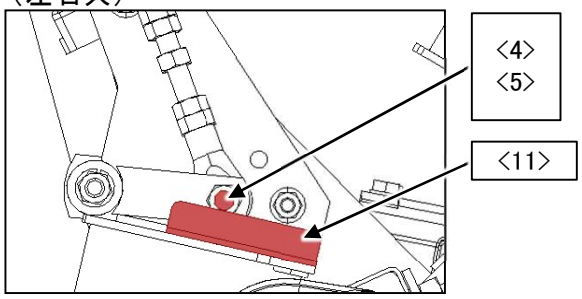


5）<4><5>に<11>を取り付けます。(左右2ヶ所)
締結部品:<33>左右1ケずつ

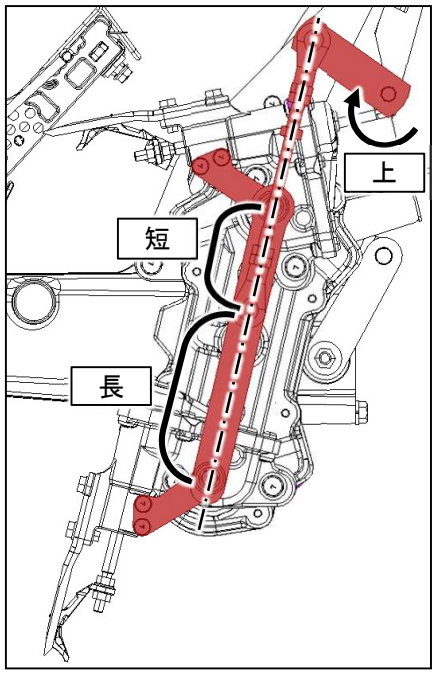


MPSR-E6A組立要領書

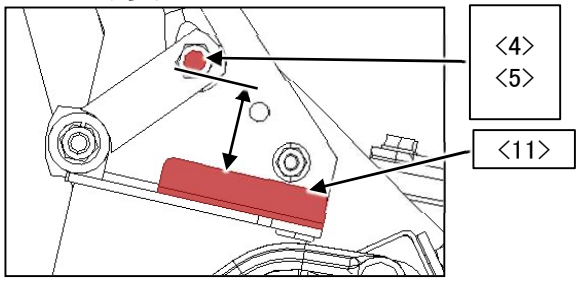
6）<4><5>のﾛｯﾄﾞ小ねじ部下面と<11>が一致するようにﾛｯﾄﾞ大（180mm）の長さを調整します。（左右共）



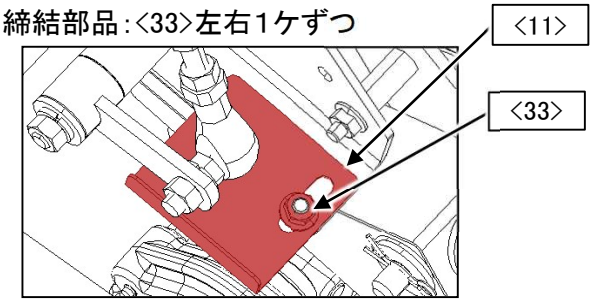
7）ﾛｰﾀﾘｰｹｰｽを手回しして図のようにﾛｯﾄﾞ大とﾘﾝｸが一直線になるようにします。（左右共）



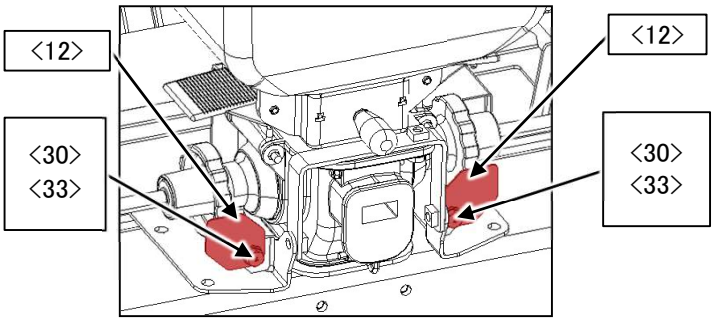
8）<4><5>のﾛｯﾄﾞ小ねじ部下面と<11>端面との距離が左右共ほぼ同じことを確認して下さい。
距離が違う場合は<4><5>がねじれて取り付けられている可能性があります。
※2－5）参照



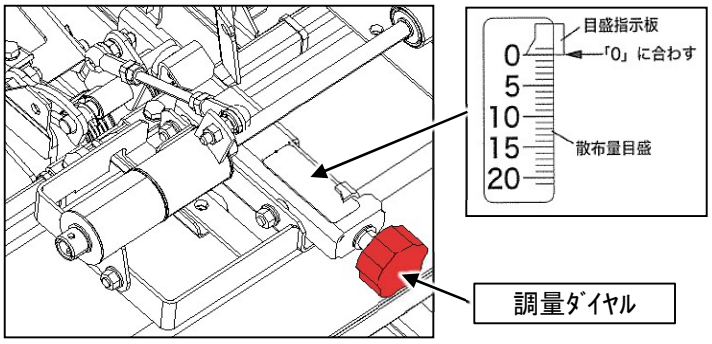
9）<11>を取り外します。（左右2ヶ所）
締結部品：<33>左右1ケずつ



10）<1>に<12>を取り付けます。
締結部品：<30>2ケ、<33>2ケ

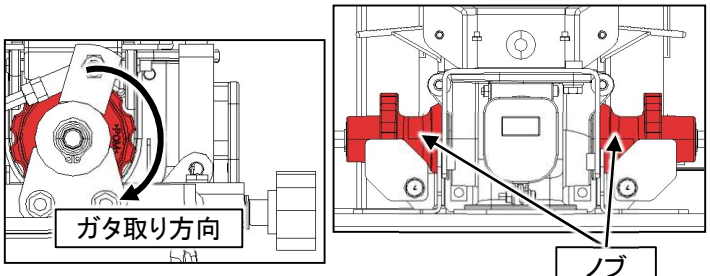


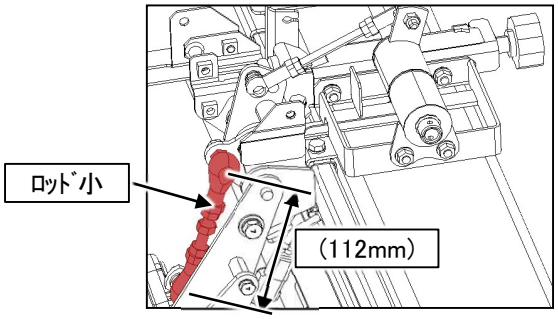
11）<1>のﾀﾞｲﾔﾙを回して目盛りを「0」に合わせます。（左右共）



12）5－3）で設定した手回し状態を解除します。
任意の株間にｾｯﾄして下さい。
※詳細は本機取扱説明書をご確認下さい。

13）ｽﾀﾝﾄﾞをｾｯﾄして植付部を下ろします。
副変速を「N」にセットします。
ｴﾝｼﾞﾝをかけて植付ｽｲｯﾁを押します。
ｸｲｯｸｱｯﾌﾟﾚﾊﾞｰを2回下げ操作して植付を入れます。
主変速ﾚﾊﾞｰをゆっくり前進方向に操作し植付部を回します。
※ 植付部を回す前に工具類を放置していないか確認して下さい。
後ろから<1>のノブを見てノブが回転するかしないかのギリギリになるようにロッド小（112mm）の長さを調整します。（左右共）
※ ノブのｶﾞﾀを取って確認して下さい。





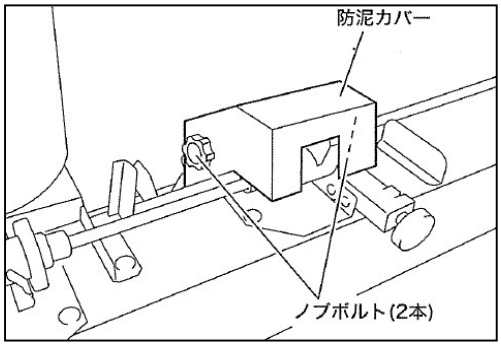
14）<1>のﾀﾞｲﾔﾙを回して目盛りを「1」に合わせます。(左右共)
13)のように植付部を回動させたときに<1>のノブが回転することを確認して下さい。
回転しない時はロッド小の長さを調整して下さい。
※ ﾀﾞｲﾔﾙ「0」ではノブが回らず、「1」でで回るように調整して下さい。

15）<1>のﾀﾞｲﾔﾙを回して目盛りを「15」に合わせます。(左右共)
13)のように植付部を回動させ、ﾋﾞｰｸが100回カキトリをした時の<1>のノブの回転数を測定し、左右で回転差±0．5回転以下であることを確認して下さい。
差がある場合は回転が少ない側のﾛｯﾄﾞ小の長さを調整して下さい。

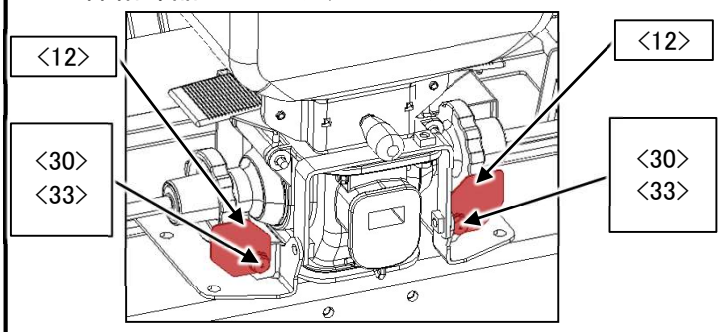
調整のポイント

ノブの回転を見るときはガタ取りを行ってから見て下さい。
ノブの回転数を測定する時はノブにﾏｼﾞｯｸ等で印をつけると容易になります。

16）3－1)で外した防泥ｶﾊﾞｰを取り付けます。
締結部品:ﾉﾌﾞﾎﾞﾙﾄ左右2ケずつ

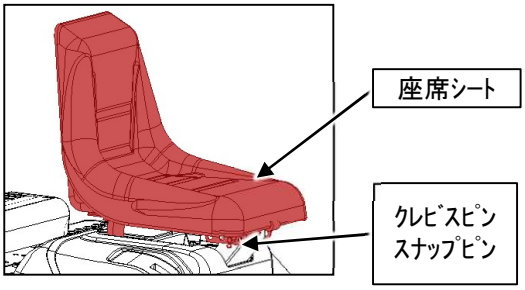


17）<12>を取り外します。
締結部品:<30>2ケ、<33>2ケ

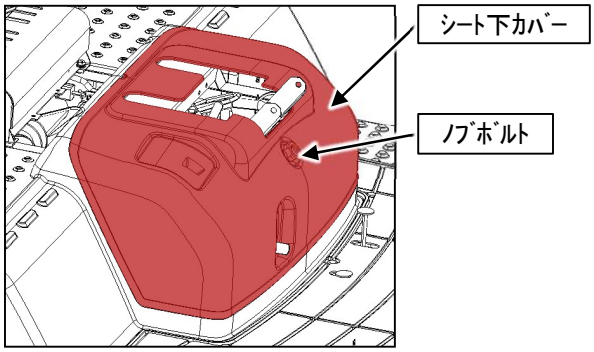


6. 電装ハーネス配策

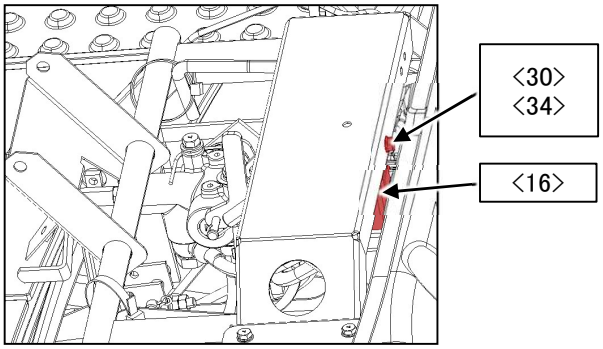
1）座席ｼｰﾄを取り外します
締結部品:ｸﾚﾋﾞｽﾋﾟﾝ、ｽﾅｯﾌﾟﾋﾟﾝ



2）ｼｰﾄ下ｶﾊﾞｰを取り外します
締結部品:ﾉﾌﾞﾎﾞﾙﾄ

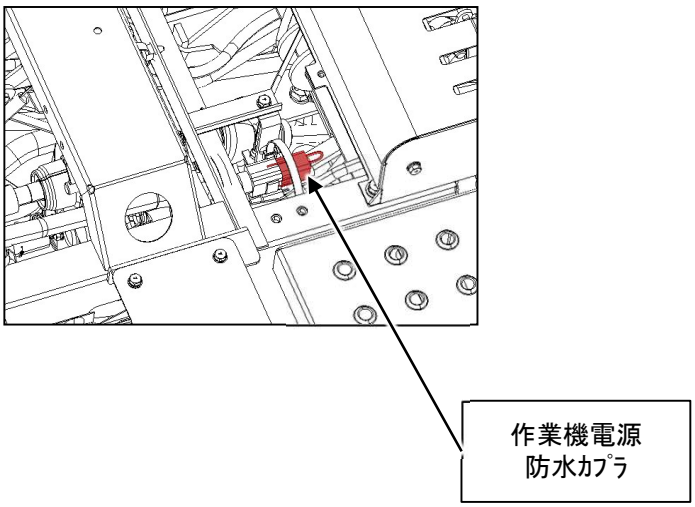


3）ﾌﾚｰﾑに<16>を取り付けます。
締結部品:<30><34>

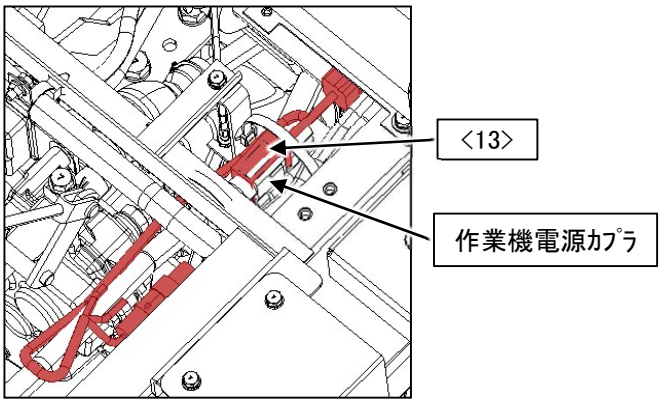


※ ここからの図は説明の為、ステップを外します。

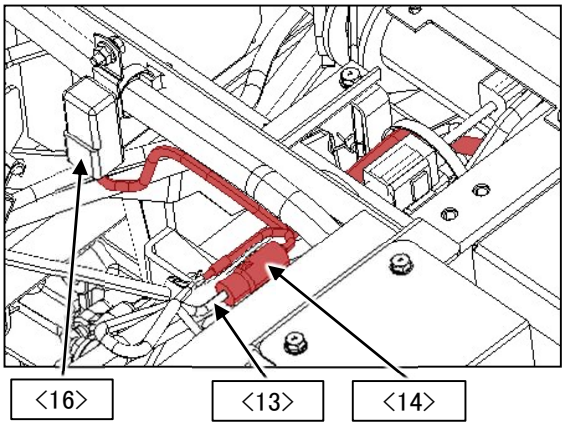
4）作業機電源防水ｶﾌﾟﾗを外します。



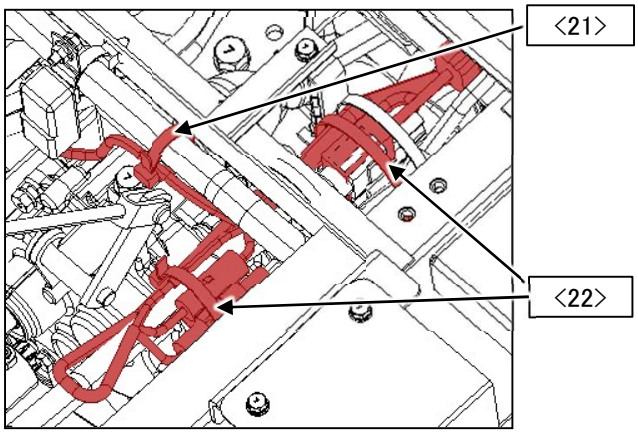
5）作業機電源ｶﾌﾟﾗと<13>を結線します。



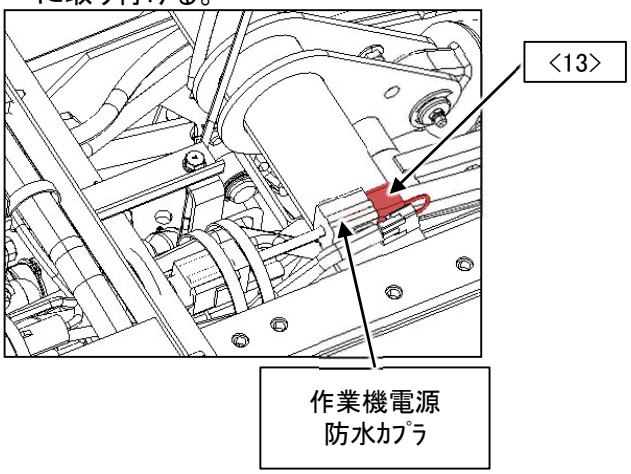
6）<13><16>と<14>を結線します。



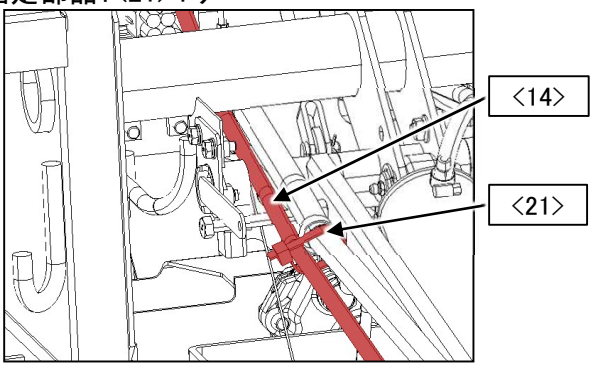
7）<13><14>が回転物に巻き込まれないように
既存ハーネスに固定します。
固定部品：<21>1ケ、<22>2ケ



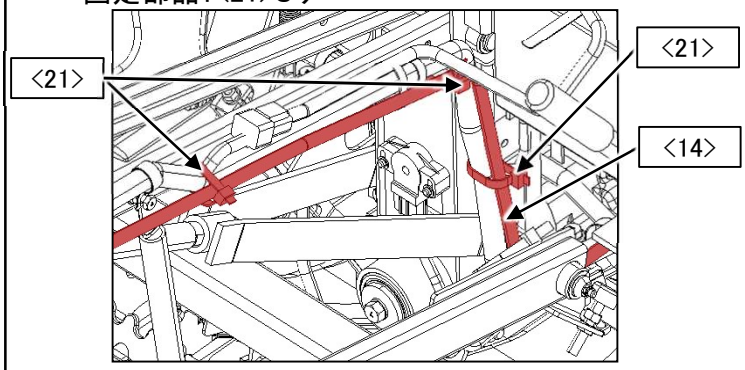
8）６－４）で取り外した防水ｶﾌﾟﾗを<13>
に取り付ける。



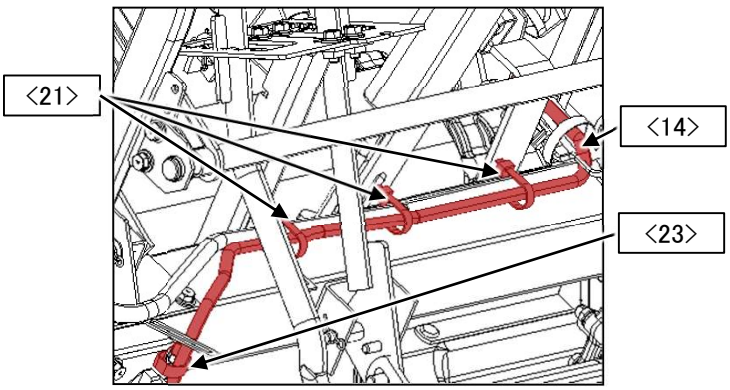
9）フレームの下を通し、リフタ角ﾎﾟﾃﾝｼｮに干渉
しないように既存ﾊｰﾈｽに固定する。
固定部品：<21>1ケ



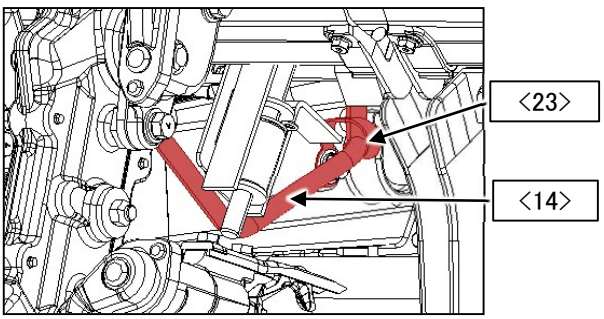
10）既存ﾊｰﾈｽに這わせて配策する。
固定部品：<21>3ケ



11）既存ﾊｰﾈｽに這わせ、途中から
ﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽ側に分岐させ配策する。
固定部品：<21>2ケ、<23>1ケ

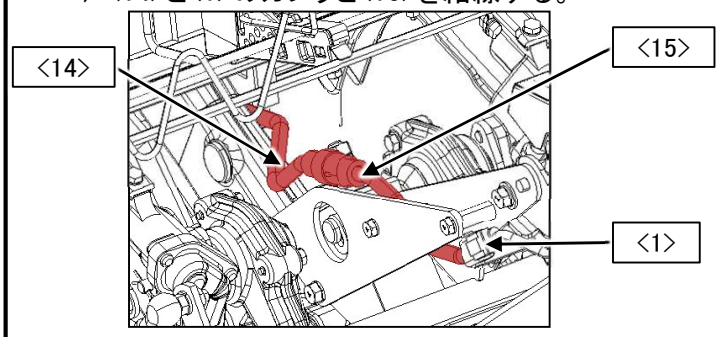


12）回転物に接触しないようにﾌﾟﾗﾝﾀｰｹｰｽに
這わせて配策する。
固定部品：<23>1ケ

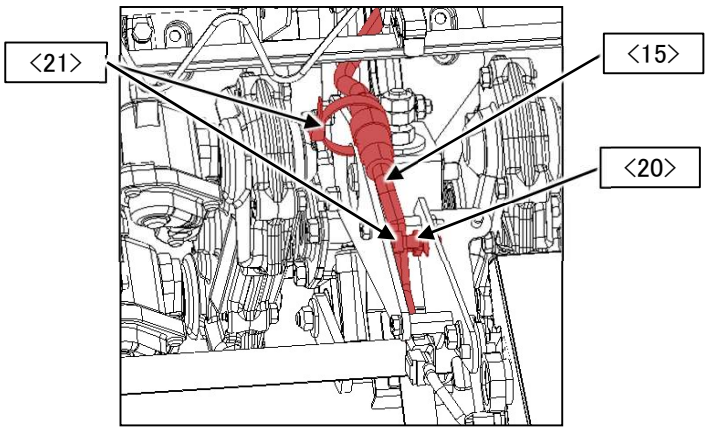


MPSR-E6A組立要領書

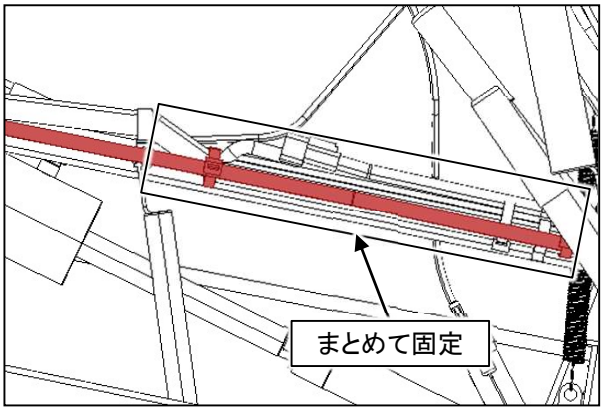
13）<14>と<1>のカプラと<15>を結線する。



14）<15>を<4><6>に這わせて配策する。
固定部品：<20>1ケ、<21>2ケ



15）<14>のたるみを前側に取ってﾄｯﾌﾟﾘﾝｸ
付近でまとめる。



16）ハーネスの裸線部が部品のエッジや固定部品と接触していないか確認して下さい。
ハーネスが回転物に接触していないか確認して下さい。
接触してる場合は修正して下さい。

17）キースイッチ「入」、植付スイッチ「ON」で散布機モータが駆動することを確認して下さい。
駆動しない場合はハーネスのつなぎかたを再確認して下さい。

18）植付部をゆっくり上げ下げしてハーネスが突っ張らないことを確認して下さい。
突っ張っている場合はたるみを調整して下さい。

ハーネス結線略図

